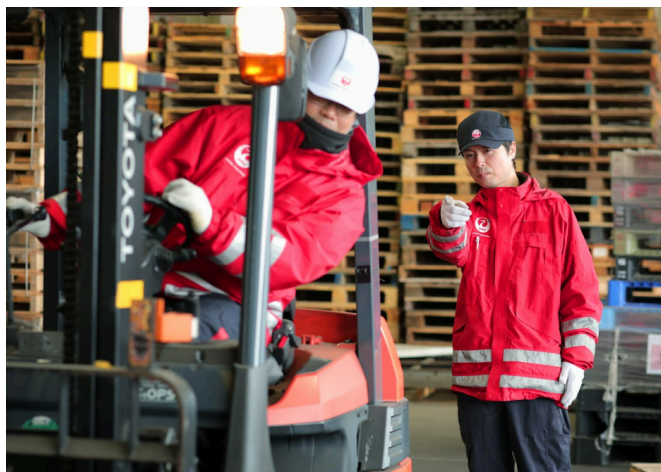


本邦航空業界初、JALカーゴハンドリングが フォークリフト「登録教習機関」の認可を取得

～技能講習から現場投入まで一気通貫し、即戦力人財の育成に貢献します～

JALグループの航空貨物ハンドリングを担う株式会社JALカーゴハンドリング(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:森本義規、以下「JCH」)は、千葉労働局長より「登録教習機関」として認可を取得しました。これに伴い、2026年6月15日から自社のトレーニングセンターにおいて「フォークリフト運転技能講習」の提供を開始します。航空業界で「登録教習機関」として認可を受け、外部向けに講習から「フォークリフト運転技能講習修了証」取得まで提供するのには、国内で初めてです。



■深刻化する社会課題と「サステナブルな物流インフラ」の維持

JALグループは「経営ビジョン2035(※)」において、航空ネットワークや物流を「グローバルな人やモノのつながりを支える重要な社会インフラ」と位置づけました。しかし、現在の国内物流業界は人財不足という深刻な課題に直面しています。また、日本最大の航空貨物拠点である成田空港では、2029年を目途とした機能拡張に伴い、貨物取扱量が現在の約200万トンから約300万トンへと飛躍的に増大することが見込まれており、このインフラを持続可能なものとするためには、物流の最前線を支えるフォークリフトオペレーターの確実な確保と育成が急務となっています。

(※)2026年3月2日プレスリリース | 新たな成長戦略である「JALグループ経営ビジョン2035」を策定

<https://press.jal.co.jp/ja/release/202603/009390.html>

■確かな実力を身につけた即戦力人財の育成を加速

JCHはこれまで、航空貨物ハンドリングの現場において「JALカーゴスタンダード」と呼ばれる妥協なき安全文化を築き上げ、高い安全品質を培ってきました。本取り組みにより、JCHが持つ教育・訓練のノウハウと仕組みを新たなサービスとして広く社会へと展開し、業界全体の安全品質の向上や人財不足解消に貢献します。

このたび「登録教習機関」としての認可を取得したことで、自社のトレーニングセンターにおいて、無資格のスタートでも一気通貫でフォークリフトオペレーターを育成する体制を実現しました。これにより、通常は3ヶ月以上かかる基礎教育を最短1ヶ月で完了させることが可能となります。受講者が費やす手間や時間を大幅に削減しつつ、確かな実力を身につけた即戦力人財をスピーディーに輩出できるようになりました。



STEP 01 フォークリフト運転技能講習

当社登録教習機関で公的資格を取得
 すべての土台となるフォークリフトの公的資格を取得。
 当社講師の丁寧な指導により、未経験からでも安全かつ確実な基本操作を身につけ、プロフェッショナルへの第一歩を踏み出します。



STEP 02 荷役車両基礎訓練

実践へ繋ぐスタンダードを習得
 公的資格取得後は、航空貨物を扱うために実践的な基礎訓練へと進みます。専用車両の操作を通じて、妥協のない「スタンダード」を徹底的に身体に染みこませるフェーズです。



STEP 03 航空貨物荷役の専門的訓練

OJTへの入口
 最後のステップは、現場での独り立ちに向けた専門的訓練です。航空貨物特有の積み付けや取り降ろしなどのより実践的なスキルを習得。妥協なき安全文化を実際の業務に近い環境で体現し、プロフェッショナルとしての確かな実力を磨きます。



いざ、現場へ
 実践に特化した効率的な学びで確かな自信を手に、現場の最前線へ！



■概要

内容	フォークリフト運転技能講習 <ul style="list-style-type: none"> ● 学科講習 ● 実技講習 ● 修了証の交付
開始時期	2026年6月15日
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ● トレーニングセンター1 (千葉県成田市前林828-4 株式会社サンエアカーゴサービス敷地内) ● トレーニングセンター2 (千葉県山武郡芝山町大里字次木58-3 共和通商成田空港南部ロジスティックスセンター内)
提供コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 4日間・31時間コース (普通自動車免許等をお持ちの方対象) ● 5日間・35時間コース (普通自動車免許をお持ちでない方対象)

詳細なお申し込み方法や開催スケジュールにつきましては、JCHホームページ (<https://www.jalcargohandling.com/torecen/>)をご確認ください。

以上